

## 第218回撮影例会報告

報告者 相澤幹事

日時 平成25年11月9日(土) 14時～18時 曇り 参加者7名

撮影場所 片瀬海岸東浜、江ノ島・植物園(コッキング苑)

撮影対象 ウインドサーフィン、植物園内とキャンドルライト情景

当初の計画では朝の集合時間であったが夕景を狙うために午後2時に変更して催行した。

江ノ電・江ノ島駅前に熱心な会員7名が集った。生憎、朝からの曇り空で目論んでいた片瀬海岸や腰越漁港からの夕焼け空は望めそうもない。片瀬海岸へ出てウインドサーフィンを撮りながら上空の様子を見るが一向に雲が薄れない。サーフィンの数は多いが風がなく波も弱い状態で活発な動きがあまり見られないので海岸での撮影を早々に切り上げて江ノ島に渡り植物園(コッキング苑)に行くことにした。

午後3時、エスカーを乗り継いで島の頂上に着く。植物園前の土手に咲いていたツワブキの花を撮ってから植物園に入場した。園内はこの時季では鉢植えのコスモス、千日紅、ベゴニアやバラの植え込みで花が咲いている程度で特別目を引く被写体が見つからない。園内の広場、通路や木立の中の地面にキャンドルライトがデコライトされて一面に並べられていたので、園内の係員に尋ねたら5時から点灯するとの事なので、それまで園内を散策しながら園内情景を撮影した後、園内のカフェで休憩をしながら時間を調整した。宵闇せまる中、次々に点灯されたキャンドルライトの情景をカメラに収める。暗闇の中に浮かぶキャンドルが幻想的な情景を映し出す。曇り空で夕焼け風景の撮影ができなかった分を取り戻すかの如くに夢中でキャンドルの揺らぎを切り撮る。土曜日のせいかキャンドルが点灯された頃から入場者が増え可なりの人出になってきて三脚を立てずらくなってきた。

午後5時30分、園内の撮影を終了して江ノ島を下った。途中、展望が開けた所から目の下に江ノ島のヨットハーバーの灯りが見られ、遠くに腰越から七里ガ浜、稲村ヶ崎の海岸線の灯りと走る車のライトがきれいに望め印象的な光景だった。

午後6時、江ノ島大橋を渡り終えた所で本日の撮影例会を終了した。

Photo by Aizawa

